

# 手の外科をご存知ですか？

## 手のトラブルなど気になる事はご相談ください



手は常に露出し使用頻度も高くそれだけ外傷や障害を受けやすい部位であり、手の外科は外傷から発達した分野です。手の問題があれば整形外科を受診すると思いますが、特に手の分野は整形外科医でも治療が難しい障害・疾患である場合があります。

整形外科分野はサブスペシャリティ(より専門性の高い診療科)として大まかに脊椎、股関節、膝肩スポーツ、小児、腫瘍、リウマチ、そして手外科に分類され、脊椎と手外科については認定医制度もあります。手外科医は、整形外科領域の手について診断・治療に関する十分量の知識と経験を備えた手のスペシャリストです。昨今では世間に認知されてきている印象ですが、「手の専門の科があるなんて初めて聞きました」といわれることも多くあります。

### 代表的な手外科疾患



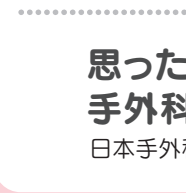
**罹病頻度の高い手根管症候群**  
母指から中指のしびれが典型的です。  
日本手外科学会 手外科シリーズ 1. 手根管症候群 から引用



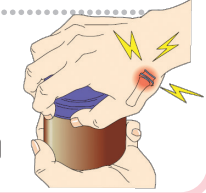
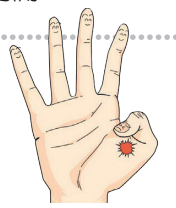
**最もメジャーな手外科疾患のばね指**  
治療は意外と難しいです。  
日本手外科学会 手外科シリーズ 3. ばね指 から引用



**上肢骨折頻度第一位の橈骨遠位端骨折**  
ニーズに合った治療が大事です。  
日本手外科学会 手外科シリーズ 13. 橈骨遠位端骨折 から引用



**思った以上に困る母指CM関節症**  
手外科で治療ができます。  
日本手外科学会 手外科シリーズ 15. 母指CM関節症 から引用



切断指の再接着や上肢の複雑な骨折を取り扱い、術後の固定やリハビリテーションも含めて治療を行い正常な機能回復に努めます。欠損した骨、皮膚の修復には体の他の部位から移植して元の機能や形態に再建します。手術は神経や血管の縫合など、必要に応じてマイクロサージャリー(顕微鏡下での手術)の技術を使って行います。

外傷以外にも手のしびれや痛みは局所に原因があることが多く、原因を手術的に取り除くことによる治療を行います。麻痺して動かなくなった指や手首に対しても他の部位の腱や筋肉を移動することで機能回復を図ることができます。

リハビリテーションは治療に大きな役割を果たします。適応を見極め理学・作業療法士とも協力し、必要な治療を提案します。回復には時間を要することがありますが、多くの治療経験により見通しや治療予定についてお話しがしやすいかと思います。

当院では名古屋大学・手外科教室と連携して診療を行っています。手外科専門医の常勤医師と、複数名の非常勤医師がおり、当院に2023年より赴任した新海が手外科専門外来を2024年1月より開始しております。ご不明な点などは外来でご相談ください。

**手の外科専門外来 火曜日(4月は第1・3・5) 13:30~15:00 予約制**

整形外科部長 新海 宏明

➡ 次号は「心不全をご存知ですか?」です

四字熟語  
**一意専心(いちいせんしん)**  
ひたすら一点に集中すること

- 4月2日(火)世界自閉症啓発デー ●4月2日(火)~4月8日(月)発達障害啓発週間
- 4月7日(日)世界保健デー ●4月18日(木)よい歯の日
- 4月24日(水)~4月30日(火)世界予防接種週間 ●4月29日(月)昭和の日



当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。